

◆年間指導計画 【2年】

領域〈系統〉教材名		学習目標	評価規準例（◎は重点）
読む〈詩（巻頭詩） 未来へ 巻頭 1時間	4月	・詩に描かれていることを解釈し、読み方を工夫して音読する。	[思判表] ◎「読むこと」において、詩に描かれた言葉の意味などについて考え、内容を解釈している。 [主] ・進んで各連に描かれていることを手がかりに詩の意味を考え、学習課題に沿って、工夫して音読しようとしている。
読む〈言葉の学習〉 手紙の効用 P 14 2時間 他書写	4月	・読み取ったことを踏まえ、自分の知識や体験も交えて、考えを広げる。	[知技] ・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、文章を読むことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 [思判表] ◎「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 [主] ・進んで自分の知識や体験と結び付けて筆者の考えを捉え、学習課題に沿って自分の考えを話し合おうとしている。
読む〈言語感覚〉 短歌を楽しむ／短歌五首 P 18 2時間	4月	・短歌に詠まれた情景や心情を想像し、短歌を読み味わう。 ・短歌の表現の工夫などに注意して、鑑賞したことをまとめる。	[知技] ・情景や心情を表す語句の量を増すとともに、短歌を鑑賞することを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 [思判表] ◎「読むこと」において、短歌に詠まれた情景や心情を想像して、内容を解釈している。 [思判表] ◎「読むこと」において、短歌を比較するなどし、表現の効果について考えている。 [主] ・進んで短歌に詠まれた情景や心情を想像し、学習課題に沿って、表現の工夫などについて鑑賞したことをまとめようとしている。
書く〈詩歌創作〉 短歌のリズムで表現しよう P 23 3時間	4月	・自然や体験を題材に、表現を練りあげて短歌を作る。	[思判表] ◎「書くこと」において、読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、短歌を整えている。 [主] ・表現を練りあげることに粘り強く取り組み、学習課題に沿って短歌を作ろうとしている。
言葉〈日本語探検〉 話し言葉と書き言葉 ——おしゃべり星人と ふでまめ星人 P 26	4月	・話し言葉と書き言葉の特徴について理解する。	[知技] ◎話し言葉と書き言葉の特徴について理解している。 [主] ・進んで話し言葉と書き言葉の特徴について理解し、見通しを持って学んだことを話や文章の中で生かそうとしている。

1 時間			
言葉〈漢字道場〉 形の似た漢字 P 28 1 時間	4 月	・形の似た漢字に注意して、漢字を文や文章の中で使う。	[知技] ◎形の似た漢字について理解し、漢字を文や文章の中で使っている。 [主] ・進んで形の似た漢字について理解し、学習課題に沿って学んだことを文や文章の中で生かそうとしている。
読む〈文学一〉 字のない葉書 P 30 3 時間 他社会（歴史）	5 月	・登場人物の言葉や行動の意味を考えて、作品を読み味わう。 ・作品から読み取ったことをもとに、自分の考えを深める。	[知技] ・人物像を表す語句の量を増すとともに、文章を読むことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 [思判表] ・「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の人物像などを捉えている。 [思判表] ◎「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考え、内容を解釈している。 [思判表] ◎「読むこと」において、文章を読んで考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 [主] ・進んで登場人物の言葉や行動の意味を考え、学習課題に沿って、作品から読み取ったことをもとに考えを話し合おうとしている。
学びの扉／学びを支える 言葉の力〈文学的な言葉の力——解釈する力〉 人物像を捉える P 35／P 242 1 時間	5 月	・人物の言動の意味に注意して、人物像を捉える。	[思判表] ◎「読むこと」において、人物の言動の意味に注意しながら、人物像を捉えている。 [主] ・進んで人物像の捉え方や多面性について理解し、学習課題に沿って人物像を捉えようとしている。
読む〈文学一〉 辞書に描かれたもの P 36 4 時間	5 月	・登場人物の言葉や行動の意味を考えて、作品を読み味わう。 ・作品から読み取ったことをもとに、自分の考えを深める。	[知技] ・人物像を表す語句の量を増すとともに、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 [思判表] ・「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方などを捉えている。 [思判表] ◎「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考え、内容を解釈している。 [思判表] ◎「読むこと」において、文章を読んで考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 [主] ・進んで登場人物の言葉や行動の意味を考え、学習課題に沿って、作品から読み取ったことをもとに考えを話し合おうとしている。

<p>学びの扉／学びを支える 言葉の力〈対話的な言葉の 力——伝え合う力〉 相手の立場を踏まえ、 考えを深める</p> <p>P 46 / P 250 1 時間</p>	5 月	<p>・相手の立場や考えを理解し、自 分の考えを深める。</p>	<p>[思判表] ◎「話すこと・聞くこと」において、相手の立場や考えを踏まえて自分の考えをまとめている。 [主] ・進んで相手の考えの受け止め方について理解を深め、学習課題に沿って、相手の立場や考えを踏まえて自分の考えを深めようとしている。</p>
<p>話す・聞く〈聞く〉 考えを比べながら聞こう</p> <p>P 47 2 時間</p>	5 月	<p>・相手の考えとその根拠に注意し て話を聞き、自分の考えと比べ る。</p>	<p>[知技] ・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 [思判表] ◎「話すこと・聞くこと」において、論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。 [主] ・相手の考えとその根拠を聞き取ることに粘り強く取り組み、学習課題に沿って、聞き取った考えと自分の考えとを比べようとしている。</p>
<p>言葉〈日本語探検〉 敬語——宇宙人「ハテナ ー」がいらっしやる？</p> <p>P 50 2 時間</p>	5 月	<p>・敬語の働きや使い方について理 解し、話や文章の中で使う。</p>	<p>[知技] ◎敬語の働きや使い方について理解し、話や文章の中で使っている。 [主] ・進んで敬語の働きや使い方について理解し、見通しを持って敬語を話や文章の中で使おうとしている。</p>
<p>言葉〈漢字道場〉 他教科で学ぶ漢字(1)</p> <p>P 52 1 時間</p> <p>他社会・数学・理科・技 術・家庭・保健体育</p>	5 月	<p>・他教科で学ぶ語句に用いられる 漢字について理解し、漢字を文 や文章の中で使う。</p>	<p>[知技] ◎他教科で学ぶ語句に用いられる漢字について理解し、漢字を文や文章の中で使っている。 [主] ・進んで他教科で学ぶ語句に用いられる漢字について理解し、学習課題に沿って学んだことを文や文章の中で生かそうとしている。</p>
<p>学びの扉／学びを支える 言葉の力〈論理的な言葉の 力——整理する力〉 情報を図や表に整理す る</p>	5 月	<p>・複雑な情報の整理の仕方を理解 し、情報を図や表に整理する。</p>	<p>[知技] ◎情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。 [思判表] ◎「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理している。 [主] ・進んで複雑な情報の整理の仕方を理解し、学習課題に沿って情報を図や表に整理しようとしている。</p>

<p>P54/P230 1時間</p> <p>他理科</p>		
<p>読む〈構成・展開〉 ハトはなぜ首を振って歩くのか</p> <p>P55 4時間</p>	<p>6月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まとまりどうしの関係に注意して文章の構成を捉え、内容を読み取る。 ・文章と図表を結び付けて読み、図表の役割を考える。 	<p>[知技]・多義的な意味を表す語句について理解し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>[知技]・考えと根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。</p> <p>[知技]・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。</p> <p>[思判表]◎「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、考えと根拠との関係などを捉えている。</p> <p>[思判表]・「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈している。</p> <p>[思判表]◎「読むこと」において、文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈している。</p> <p>[主]・進んでまとまりどうしの関係に注意しながら文章の構成を捉え、学習課題に沿って、図や表の役割について話し合ったり、図を使って説明したりしようとしている。</p>
<p>書く〈伝達〉 郷土のよさを伝えよう——「地域の魅力」の紹介文</p> <p>P64 6時間</p> <p>他社会（地理）</p>	<p>6月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な地域の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを絞り込む。 ・読み手を意識しながら、表現の効果などを確かめて、文章を推敲する。 	<p>[知技]・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。</p> <p>[知技]・文章の構成や展開について理解を深めている。</p> <p>[思判表]◎「書くこと」において、目的や意図に応じて、身近な地域の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。</p> <p>[思判表]◎「書くこと」において、読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。</p> <p>[主]・積極的に情報を集め、学習の見通しを持って、より効果的に伝わるように紹介文を推敲しようとしている。</p>
<p>言葉〈文法の窓／文法解説〉 用言の活用——ばらばら動詞カードをかたづけろ</p> <p>P70/P256</p>	<p>6月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単語の活用について理解する。 	<p>[知技]◎単語の活用について理解している。</p> <p>[主]・進んで単語の活用について理解し、学習課題に沿って学んだことを話や文章の中で生かそうとしている。</p>

2時間			
言葉〈漢字道場〉 漢字の意味 P 71 1時間	6月	・漢字の意味を理解して、漢字を文や文章の中で使う。	[知技]◎漢字の意味を理解し、漢字を文や文章の中で使っている。 [主]・進んで漢字の意味を理解し、学習課題に沿って学んだことを文や文章の中で生かそうとしている。
読む〈読書〉 卒業ホームラン P 72 2時間	7月	・読書の意義を知り、おすすめの本の魅力を紹介し合う。	[知技]◎本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。 [思判表]◎「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 [主]・進んで読書の意義について理解を深め、これまでの学習を生かして、自分のおすすめの本の魅力を伝えようとしている。
読む〈吟味・判断〉 黄金の扇風機／サハラ 砂漠の茶会 P 90 5時間 他社会（公民）・美術		・文章を読み比べて、論の進め方について考える。 ・文章の内容について、自分の知識や体験と結び付けて考えを深める。	[知技]・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 [知技]・考えと根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 [思判表]◎「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較し、文章の構成や論理の展開について考えている。 [思判表]◎「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 [主]・進んで文章を読み比べ、学習課題に沿って、自分の体験や経験をもとに自分の考えを書こうとしている。
学びの扉／学びを支える 言葉の力〈論理的な言葉の力——分析する力〉 論証の説得力を見極める P 100／P 234 1時間	7月	・論証の組み立てを捉え、説得力があるかどうかを吟味する。	[知技]◎説得力のある結論と根拠の関係について理解している。 [思判表]◎「書くこと」において、根拠の正しさや、結論と根拠の結び付きの適切さに注意して、論証を吟味している。 [主]・進んで論証の説得力について理解し、学習課題に沿って結論と根拠の関係を吟味しようとしている。
書く〈論証・説得〉 根拠を吟味して書こう	7月	・自分の考えが伝わる文章になるよう、根拠の適切さについて吟	[知技]・文章の構成や展開について理解を深めている。 [知技]・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。

<p>——「地図」の意見文 P101 6時間</p> <p>他社会（地理）</p>		<p>味する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章の構成を工夫し、分かりやすくして説得力のある意見文を書く。 	<p>[思判表] ◎「書くこと」において、伝えたいことが分かりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。</p> <p>[思判表] ◎「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えるなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。</p> <p>[主] ・根拠を吟味したり構成を工夫したりすることに粘り強く取り組み、学習の見通しを持って、分かりやすくして説得力のある意見文を書こうとしている。</p>
<p>話す・聞く〈話す〉 説得力のある提案をしよう——プレゼンテーション P107 5時間</p>	7月	<ul style="list-style-type: none"> 聞き手に納得してもらうために、説得力のある話の構成を考える。 資料や機器を活用して、分かりやすく印象的に話す。 	<p>[知技] ・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。</p> <p>[知技] ・話の構成や展開について理解を深めている。</p> <p>[知技] ・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。</p> <p>[知技] ・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。</p> <p>[思判表] ◎「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。</p> <p>[思判表] ◎「話すこと・聞くこと」において、資料や機器を用いるなどして、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫している。</p> <p>[主] ・説得力のある話の構成を考えることに粘り強く取り組み、学習の見通しを持って、資料や機器を活用したプレゼンテーションをしようとしている。</p>
<p>言葉〈文法の窓／文法解説〉 助詞——文よ、助詞で大きく育て P113／P260 1時間</p>	7月	<ul style="list-style-type: none"> 助詞の働きについて理解する。 	<p>[知技] ◎助詞の働きについて理解している。</p> <p>[主] ・進んで助詞の働きについて理解し、学習課題に沿って学んだことを話や文章の中で生かそうとしている。</p>
<p>言葉〈漢字道場〉 同訓異字 P114 1時間</p>	7月	<ul style="list-style-type: none"> 同訓異字について理解し、話や文章の中で適切に使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 	<p>[知技] ・同訓異字について理解し、漢字を文や文章の中で使っている。</p> <p>[知技] ◎同訓異字について理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>[主] ・進んで同訓異字について理解し、見通しを持って学んだことを話や文章の中で生かそうとしている。</p>
<p>読む〈詩（日本語のしらべ）〉 落葉松</p>	7月	<ul style="list-style-type: none"> 詩に描かれた情景や心情を捉え、リズムを感じ取りながら朗読する。 	<p>[思判表] ◎「読むこと」において、詩全体と部分との関係に注意しながら、場面の設定の仕方などを捉えている。</p> <p>[主] ・進んで詩に描かれた情景や心情を捉え、学習課題に沿って朗読しようとしている。</p>

<p>P116 1時間</p> <p>古典 枕草子・徒然草</p> <p>P120 4時間</p> <p>他社会（歴史）</p>	<p>9月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆者のものの見方や考え方、表現の仕方を捉える。 ・見聞きしたことや体験したことをもとに、表現を工夫して随筆を書く。 	<p>[知技] ◎現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を理解している。</p> <p>[思判表] ◎「書くこと」において、表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。</p> <p>[思判表] ・「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較し、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。</p> <p>[主] ・進んで古典に表れたものの見方や考え方を捉え、学習課題に沿って、表現を工夫しながら随筆を書こうとしている。</p>
<p>古典 平家物語</p> <p>P128 4時間</p> <p>他社会（歴史）</p>	<p>9月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表現の特徴に注意して朗読し、古典の世界に親しむ。 ・描かれた状況や心情を読み取り、武士の価値観や生き方について考える。 	<p>[知技] ◎作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。</p> <p>[知技] ・現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。</p> <p>[思判表] ◎「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。</p> <p>[主] ・進んで朗読して古典の世界に親しみ、学習課題に沿って、武士の価値観や生き方について考えをまとめている。</p>
<p>古典 漢詩</p> <p>P142 3時間</p>	<p>10月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表現の特徴に注意して朗読し、漢詩を味わう。 ・情景を描いた表現の効果について考える。 	<p>[知技] ◎作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。</p> <p>[思判表] ◎「読むこと」において、観点を明確にして漢詩を比較するなどし、漢詩の構成や表現の効果について考えている。</p> <p>[主] ・進んで漢詩を朗読し、学習課題に沿って、情景を描いた表現の効果について話し合おうとしている。</p>
<p>書く〈通信・手紙〉 依頼状やお礼状を書こう</p> <p>P146 3時間</p> <p>他書写</p>	<p>10月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読み手を意識して、的確な表現になるように文章を推敲する。 	<p>[知技] ・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。</p> <p>[知技] ・敬語の働きについて理解し、文章の中で使っている。</p> <p>[思判表] ◎「書くこと」において、読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。</p> <p>[主] ・進んで読み手を意識して推敲し、学習課題に沿って依頼状やお礼状を書こうとしている。</p>

<p>言葉〈文法の窓／文法解説〉 助動詞——絵と助動詞を合わせよう P 149／P 262 2 時間</p>	<p>10 月</p>	<p>・助動詞の働きについて理解する。</p>	<p>[知技] ・助動詞の働きについて理解している。 [主] ・進んで助動詞の働きについて理解し、学習課題に沿って学んだことを話や文章の中で生かそうとしている。</p>
<p>言葉〈漢字〉 他教科で学ぶ漢字(2) P 150 1 時間 他社会・理科・技術・家庭・保健体育</p>	<p>11 月</p>	<p>・他教科で学ぶ語句に用いられる漢字について理解し、漢字を文や文章の中で使う。</p>	<p>[知技] ◎他教科で学ぶ語句に用いられる漢字について理解し、漢字を文や文章の中で使っている。 [主] ・進んで他教科で学ぶ語句に用いられる漢字について理解し、学習課題に沿って学んだことを文や文章の中で生かそうとしている。</p>
<p>読む〈文学二〉 走れメロス P 152 6 時間</p>	<p>11 月</p>	<p>・人物像を捉え、人物の言動について考えながら、作品を読み深める。 ・場面の展開や表現の効果について考える。</p>	<p>[知技] ・喜怒哀楽を表す語句の量を増すとともに、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 [思判表] ◎「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方などを捉えている。 [思判表] ・「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考え、内容を解釈している。 [思判表] ◎「読むこと」において、文章の構成や表現の効果について考えている。 [主] ・進んで人物像を捉えながら作品を読み深め、学習課題に沿って、場面の展開や表現の効果について話し合おうとしている。</p>
<p>書く〈描写・表現〉 人物を描写しよう P 171 1 時間</p>	<p>11 月</p>	<p>・人物像が伝わるように、人物の言葉や行動・態度などを描き出す。</p>	<p>[知技] ・人物像や喜怒哀楽を表す語句の量を増すとともに、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 [思判表] ◎「書くこと」において、表現の効果を考えて描写するなど、人物像が伝わる文章になるように工夫している。 [主] ・進んで学んだ作品の描写に着目し、学習課題に沿って人物を描写しようとしている。</p>
<p>言葉〈日本語探検〉 類義語・対義語——謎の生物「フワポン」の秘密</p>	<p>12 月</p>	<p>・類義語と対義語について理解する。</p>	<p>[知技] ◎類義語と対義語について理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 [主] ・進んで類義語と対義語について理解し、見通しを持って学んだことを話や文章の中で生かそうとしている。</p>

<p>P172 1時間</p>		
<p>読む〈読書〉 鯉節——世界に誇る伝 統食 P174 2時間 他家庭</p> <p>読む〈言葉とメディア〉 「正しい」言葉は信じ られるか P184 5時間</p>	<p>12月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読書の意義を知り、目的に応じて情報を集め、レポートにまとめる。 <p>1月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を読んで、事実の述べ方が読み手に与える印象の違いについて考える。 ・構成や表現を工夫して、新聞記事を書き換える。 	<p>[知技] ◎本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。</p> <p>[思判表] ◎「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈している。</p> <p>[主] ・進んで読書の意義について理解を深め、これまでの学習を生かして、調べたことをレポートにまとめようとしている。</p> <p>[知技] ・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>[思判表] ◎「書くこと」において、読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。</p> <p>[思判表] ◎「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較し、文章の構成や表現の効果について考えている。</p> <p>[主] ・積極的に構成や表現を工夫しながら新聞記事を書き換え、学習課題に沿って、事実の述べ方による印象の違いについて考えようとしている。</p>
<p>学びの扉／学びを支える 言葉の力〈論理的な言葉の 力——議論する力〉 質問する・反論する P192／P238 1時間</p>	<p>1月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発言や論証を吟味し、質問したり反論したりする。 	<p>[知技] ◎結論と根拠の関係や、その説得力について理解している。</p> <p>[思判表] ◎「話すこと・聞くこと」において、発言や論証を吟味し、質問したり反論したりしている。</p> <p>[主] ・進んで発言や論証を吟味し、学習課題に沿って質問したり反論したりしようとしている。</p>
<p>話す・聞く〈話し合う〉 話し合いで問題を検討 しよう——リンクマッ プによる話し合い P193 6時間</p>	<p>1月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様な立場や意見を想定して、テーマについてのメリット・デメリットを出し合う。 ・お互いの立場や意見を尊重しながら話し合い、結論を出す。 	<p>[知技] ・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。</p> <p>[知技] ・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。</p> <p>[思判表] ◎「話すこと・聞くこと」において、目的に応じて社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。</p> <p>[思判表] ◎「話すこと・聞くこと」において、お互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。</p> <p>[主] ・積極的にテーマについてのメリット・デメリットを出し合い、学習の見通しを持って、お互い</p>

			の立場や意見を尊重しながら話し合おうとしている。
学びの扉／学びを支える 言葉の力〈文学的な言葉の 力——表現する力〉 想像を誘うように表現 する P 198／P 246 1 時間	2 月	・描き方を工夫して、想像を誘う 表現をする。	[思判表] ◎「書くこと」において、表現の効果を考えて描写している。 [主] ・進んで想像を誘う表現の仕方について理解し、学習課題に沿って、状況が徐々に見えてくるよ うに描写しようとしている。
書く〈感性・想像〉 いきいきと描き出そう ——短歌から始まる物 語 P 199 6 時間	2 月	・人物や情景をいきいきと表すよ うに、描写を工夫して物語を作 る。 ・描写の工夫などについて、読み 手からの助言を踏まえ、自分の 物語のよい点や改善点を見いだ す。	[知技] ・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語 彙を豊かにしている。 [思判表] ◎「書くこと」において、表現の効果を考えて描写するなど、魅力的な文章になるように工 夫している。 [思判表] ◎「書くこと」において、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏 まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。 [主] ・描写を工夫したり、読み手の助言を踏まえて改善点を見いだしたりすることに粘り強く取り組 み、学習の見通しを持って物語を書こうとしている。
言葉〈漢字道場〉 同音異義語 P 206 1 時間	2 月	・同音異義語について理解し、話 や文章の中で使うことを通し て、語感を磨き語彙を豊かにす る。	[知技] ・同音異義語について理解し、漢字を文や文章の中で使っている。 [知技] ◎同音異義語について理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにし ている。 [主] ・進んで同音異義語について理解し、見通しを持って学んだことを話や文章の中で生かそうとし ている。
読む〈詩（詩の言葉）〉 わたしが一番きれいだ ったとき P 208 2 時間 他社会（歴史）	3 月	・人物の心情に注意して、詩に込 められた思いを考える。 ・自分の知識や経験と結び付けな がら、感想を深める。	[思判表] ◎「読むこと」において、人物の言動の意味などについて考え、内容を解釈している。 [思判表] ◎「読むこと」において、詩を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、 自分の考えを広げたり深めたりしている。 [主] ・進んで詩に込められた思いについて考え、学習課題に沿って感想を話し合おうとしている。
読む〈読書〉	3	・文学作品を読み、登場人物の行	[知技] ◎本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げ

坊っちゃん P210 4時間 他社会（歴史）	月	動や人柄，考え方について考えを深める。	たり深めたりする読書に生かしている。 [思判表] ◎「読むこと」において，文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け，自分の考えを広げたり深めたりしている。 [主] ・進んで読書の意義について理解を深め，これまでの学習を生かして，さまざまな本を読もうとしている。
---------------------------------	---	---------------------	---